

運営通信

この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や経営・活動に関する情報をお伝えするためにお届けしています。

富山市と「包括連携に関する協定」を締結しました

2月18日（金）に富山市、富山県生協、CO・OPとやまの3者において、地域課題の解決と市民サービスの向上および地域の活性化を推進するため、「包括連携協定」を締結しました。

富山県生協、CO・OPとやまが自治体と包括連携協定を締結するのは魚津市に続き2例目となります。2022年4月にスタートする「とやま生活協同組合」は、「私たちは力を合わせ、誰も取り残さない、平和で心豊かな地域社会を創ります。」の理念のもと、組合員の暮らしへの貢献とともに地域社会にも貢献し、地域や行政との連携を更に深めながら、地域課題の解決に取り組んでまいります。



▲富山市長、両生協理事長の三者で協定書に署名

【富山市との連携および協力事項】

- ①脱炭素社会の実現に関する事
- ②地域見守りに関する事
- ③高齢者福祉に関する事
- ④地域福祉に関する事
- ⑤子育て支援に関する事
- ⑥女性の活躍推進に関する事
- ⑦地域産業の振興に関する事
- ⑧地域の活性化に関する事
- ⑨災害時の支援に関する事
- ⑩その他、市民福祉の向上に関する事



前列左から、松浦理事長(県)、藤井市長、小泉理事長(C)
後列左から、常田理事(県)、寺岡専務理事(県)、吉野専務理事(C)、追谷理事(C)
※(県)：富山県生協、(C)：CO・OPとやま

【目次】

- 1、富山市と「包括連携に関する協定」を締結しました
- 2、2021年度「福島」の今を知る報告・学習会を開催しました
- 3、事業別実績報告
- 4、理事会だより、経営実績報告
- 5、富山ブロックセンター交流会を開催しました
- 6、西部ブロックセンター交流会を開催しました

表紙

P2 富山県生活協同組合

P2 <http://www.toyamaken-coop.or.jp/>

P3 富山市金屋555

P4 フリーダイヤル:0120-80-4717

P4 発行：総合企画室



2021年度「福島」の今を知る報告・学習会を開催しました

主催：生活協同組合CO・OPとやま・富山県生活協同組合、後援：富山県生活協同組合連合会

2月19日（土）ポルファートとやまにて、福島を忘れない・東日本大震災を風化させない取り組みとして「「福島」の今を知る報告・学習会」を開催し、参加者55名（会場参加27名、リモート参加28名）と、今問題となっているアルプス（多核種除去装置）処理水の海洋放出に関する情報と反対運動の取り組み経過について学習しました。

学習講演として、みやぎ生協・コープふくしま ふくしま県本部副本部長の穴戸義広氏にリモートでお話いただき、「アルプス処理水の処理を関係者、国民の理解が得られる別の方法で実施することを政府に考えてほしい。限られた水資源を大切に、政府は国民・地元の声を大切にしてほしい。その思いで海洋放出に反対する署名に取り組んでいる。」と強く訴えかけられました。

朝日町観光協会の上澤聖子氏からは、富山県生協連と地元朝日町が合同で取り組んできた「福島震災復興支援親子リフレッシュ交流事業」について報告いただき、「本当の復興までにはまだ時間がかかるかもしれませんが、形を変えながら今後も福島に寄り添い続けたい。」と話されました。

CO・OPとやまと富山県生協は、これからも福島・被災された方々の気持ちに寄り添い、復興支援に取り組んでいきます。



◇1月度事業別実績報告

《宅配事業》 1月1回～1月4回企画

利用形態		単位	実績	計画	計画比	前年比
宅配事業	グループ	のべ利用人数	22,446	24,135	93%	99%
	個人宅配	のべ利用人数	105,401	109,343	96%	105%
	大型班(コープハウス)	のべ利用人数	1,191	1,265	94%	101%
	利用人数計	人	129,038	134,743	96%	104%
	利用金額※(1人当たり平均)	円/人	4,711	4,661	101%	102%
配食事業	夕食宅配	食数	44,620	39,707	112%	111%
	(1日当たり)	食/日	2,231	1,985	112%	111%
	介護療養食	食数	4,130	4,273	97%	104%
	(1日当セット数※)1セット2食	セット/日	103	107	97%	104%



※利用金額：1企画当たりの利用金額 ※介護療養食は1週間（週5日）分まとめてお届けしています。

- ・宅配事業では、個人宅配と大型班、利用人数で前年を、利用金額で計画・前年を上回る実績となりました。
- ・配食事業では、夕食宅配で計画・前年を、介護療養食で前年を上回る実績となりました。

《福祉事業》 1月度サービスご利用報告

施設	サービス	単位	実績	計画	計画比	前年比
ゆとり～な	デイサービス	のべ利用人数	143人	240人	60%	82%
	(1日あたり)	人/日	6人	10人		
	ショートステイ	のべ利用人数	408人	465人	88%	93%
	(1日あたり)	人/日	13人	15人		
	共生型生活介護	のべ利用人数	9人	24人	38%	-
輝ゆとり～な	(1日あたり)	人/日	0人	1人		
	小規模多機能	※登録人数	21人	22人	95%	95%
まる～な	デイサービス	のべ利用人数	252人	240人	105%	149%
	(1日あたり)	人/日	11人	10人		
	障がい者	のべ利用人数	150人	216人	69%	97%
	(1日あたり)	人/日	6人	9人		
	訪問介護事業	提供時間	772時間	696時間	111%	118%
輝くろべ	(1日あたり)	提供時間	32時間	29時間		
	小規模多機能	※登録人数	20人	26人	77%	100%
輝 城東	小規模多機能	※登録人数	24人	27人	89%	92%



※登録人数＝利用人数です。

- ・まる～なデイ、訪問で計画・前年を上回る実績となりました。

第10回理事会だより

開催日:2022年2月22日(火)

◇話し合われたこと

(承認事項)

1. 2021年度1月度の事業・活動および経営報告の件
2. 定款の一部変更の件
3. 代表理事の追加選定の件
4. とやま生活協同組合 非常勤役員報酬の件
5. 合併に伴う規則、規程等の改廃の件
 - (1) 役員関連規則の再改訂の件
 - (2) 退職金規則の廃止と退職金規程の新設の件
6. とやま生協 顧問選任および報酬決定の件
7. 生協役員賠償責任保険の加入(契約更新)の件
8. 「とやまレインボーファーム(株)」設立の件

(協議事項)

1. とやま生協 2022年度基調方針の件
 - (1) 2022年度重点戦略課題に対する実施計画(一次案)
 - (2) 2022年度経営計画(一次案)
 - (3) 【関連資料】2022年経営組織図と人事体制
2. とやま生協 第1次中期3ヵ年計画の件
 - (1) 地区本部 第1次中期3ヵ年計画

(確認事項)

1. 機関運営・連帯関連報告
2. 合併関連報告
3. とやま生協 2022年度機関運営方針および機関会議スケジュールの件
4. 内部統制の取り組み2021年度まとめと2022年度方針
5. 富山市との「包括連携に関する協定」締結の件
6. 2021年度貸倒損失処理の件

◇1月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

- ・総事業高は7億6,780万円で、計画比100%、計画差55万円です。
- ・経常剰余金は1,427万円で、計画差21万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

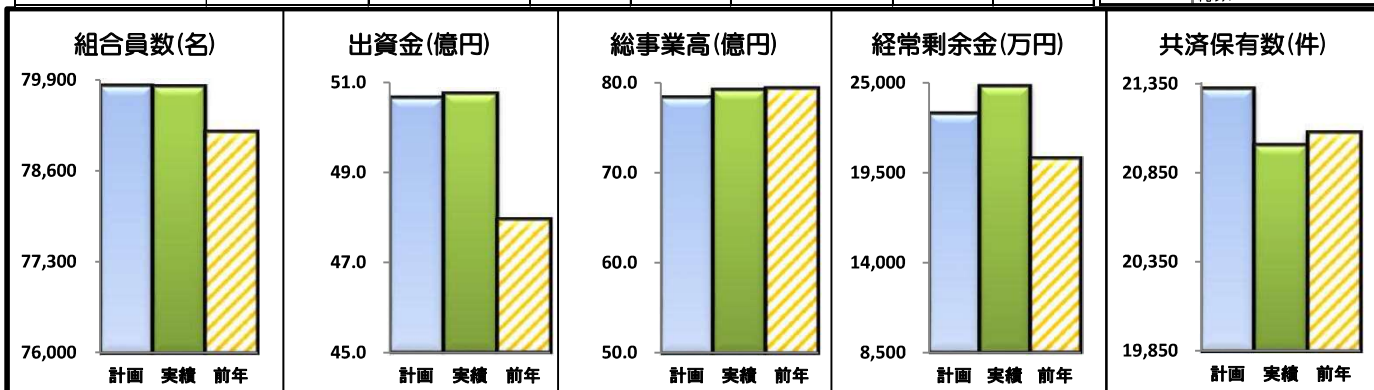
- ・新東部センターは1月31日に引き渡しを完了しました。西部センターの増築工事部分が完成し、1月17日より新事務所での業務がスタートしました。
- ・両生協の役員・管理職を対象に、これまでの各生協の振り返りと交流、とやま生協の理念を見つめ考える研修は49名の参加で実施しました。
- ・CO・OPとやまからの加入者紹介は54件の実績があり、夕食宅配の事前予約は113名(137食)の実績がありました。
- ・組合員活動はブロック協議会・委員会は116名の参加がありました。環境アンケートに615名、我が家のプラごみ減少大作戦(東部)に20名の参加がありました。
- ・お年玉募金(ユニセフ新型コロナウイルス緊急募金)に647名から44万800円の善意が寄せられました。

◇2021年度 事業・経営実績累計

【評価】○:100%以上、△:90%以上、×:90%未満

4月~1月累計	実績	計画	計画比	評価	前年	前年比	評価
組合員数(名)	79,818	79,828	100%	○	79,167	101%	○
出資金(円)	50億7,543万	50億6,627万	100%	○	47億9,584万	106%	○
総事業高(円)	79億1,551万	78億3,110万	101%	○	79億3,240万	99%	△
経常剰余金(円)	2億4,813万	2億3,129万	107%	○	2億382万	122%	○
共済保有数(件)	21,003	21,320	99%	△	21,075	99%	△

組合員数	組合員の総数
出資金	お預かりしている出資金の総額
総事業高	事業高の総額
経常剰余金	事業活動で得た収入とかかった費用に事業外での損益を加えた事業活動による最終利益
共済保有数	ご契約いただいている「たすけあい」・「あいびらす」・「すっとあい」の総数



富山ブロックセンター交流会を開催しました

4月のとやま生協誕生にむけて、富山県生協とCO・OPとやまの組合員どうしが交流するセンター見学交流会を2月15日（火）開催し、両生協の組合員12名にご参加いただきました。

まずは職員の案内で富山センターの配送トラックのプラットホームを見学し、その後、富山センターの隣にある農産物流センターを見学しました。

富山センターに戻ってから、新しい生協の組合員活動を通してやってみたいこと、取り組んでみたいことについて意見を交わし、交流を行いました。



プラットホーム



農産物流センター

西部ブロックセンター交流会を開催しました

2月23日（水）増築工事が完了した西部センターの見学と組合員の交流を行う見学交流会を開催しました。あいにくの雪でしたが、富山県生協とCO・OPとやま合わせて24名の組合員さんにご参加いただきました。

まずは2グループに分かれて広くなったセンターの見学をしました。

普段は見られない事務所の中を見たり、注文書の受注の流れや、プラットホームでの商品の積み込みについて職員が説明しました。



事務所内



新しくなった
プラットホーム